

授業科目区分	授業科目名	授業方法	単位	時間	関連の深い授業科目
専門基礎	健康科学	講義・実技	4	60	解剖学・生理学
学科・学年	担当教員名	科目関連 実務経歴	実務経歴・分野・授業科目との関連等		
柔道整復学科 2年	河合 せつみ 佐藤 友希	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
授 業 目 標 *詳細な目標は、授業の冒頭で提示					
<p>・授業の大半がボディトリートメントセラピスト養成のための実習です。以下BTTと称します。最終目標は1時間を通してBTTが行えるようにし、資格習得を目指します。</p> <p>・トリートメントの効果を促進するために、アロマコーディネーター学習の一部から、いくつかの精油についても学び、より質の高い実践的なトリートメントを学習します。</p>					
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
<p>・ライセンス対応講座の学習はテキストに、対応プレーヤーで再生できるDVDがついています。テキストに基づいてDVDを予習、復習に活用しながら授業を進めていきます。</p> <p>・流れ: ペアを組みAグループ、Bグループに分かれる。両グループともに基本は2週続けてセラピスト役を行う。</p> <p>・セラピスト: No1テキストで予定箇所を確認、DVDを見る。1回目の実習終了。No2復習: 当日学習した流れを忘れないうちに配られた用紙に記入(宿題)、DVDで復習すること。2回目の実習終了。次回モデル時に宿題を提出。</p>					
教科書・参考書					
<p>【 全科目受講時共通事項 】※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。</li> <li>● 授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。</li> <li>● 授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。</li> <li>● 授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。</li> <li>● 当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。</li> </ul>					
受講時留意点、その他					
<p>【 全科目受講時共通事項 】※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。</li> <li>● 授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。</li> <li>● 授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。</li> <li>● 授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。</li> <li>● 当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。</li> </ul> <p>※注意 授業開始時間後の入室は職員室にて「授業開始後入室における聴講申請書」を記入し、記入した用紙を担当講師に手渡すこと。授業の聴講は許可するが、出席簿は「欠席」扱いとなる。(公共交通機関遅延により遅延証明書がある場合のみ出席とみなす)。</p> <p>【 受講科目受講時留意点 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 衣服を脱いでのマッサージになるため、やむを得ない理由で授業に参加できない場合は、事前に担任等に許可をとっておく。</li> <li>* 皮膚疾患やアレルギー等、身体的理由で実習に参加できない場合も、事前に担任等の許可をとっておくこと。</li> <li>● 素足になる授業なので当番は必ず事前に清掃をし、針等が落ちていないかよく確認し、ベット上の消毒をおこなう。</li> <li>● 実習前に全員が手を洗い、アルコール消毒を済ませる。引き続き自習授業のため、マスクの使用を推奨する(強制ではない)。</li> <li>● 小タオル、ボトルの使用は必ず個人の物を使用し、敷き、着るタオルは2週間毎に洗たくしてペアとのみ共有すること。</li> <li>● 敷き、着るタオルの学校貸与の物を使用した場合は、終了時には必ず洗たくして後、返却すること。</li> <li>● ペア実習のため相手がいないと迷惑がかかることから、欠席しないよう健康に留意する。</li> </ul>					
成績評価方法					
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験	100	<p>中間: 背中30点 足背10点 足表10点 合計50点 11月小試験: 腕10点 デコルテ10点 合計20点</p> <p>12月: 学校試験30点 (但し資格試験受験者は学校試験を兼ねる)</p>			
その他		上記点数に以下項目も含まれる 宿題の提出、授業態度、欠席、他(身だしなみ、言葉使い等)			
(合計)	100				

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
1		ガイダンス座学 今後の予定 持ち物 関連事項説明等		/	河合 (佐藤)
2		実習 Aグループ 背中		/	河合 (佐藤)
3		実習 Aグループ 背中		/	佐藤
4		実習 Bグループ 背中		/	佐藤
5		実習 Bグループ 背中		/	佐藤
6		座学		/	佐藤
7		アロマ精油学習		/	河合 (佐藤)
8		実習 Aグループ 足裏		/	河合 (佐藤)
9		実習 Aグループ 足裏		/	佐藤
10		実習 Bグループ 足裏		/	佐藤

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
11		実習 Bグループ 足裏		/	河合 (佐藤)
12		実習 Aグループ 足表		/	河合 (佐藤)
13		実習 Bグループ 足表		/	佐藤
14		小試験背中～足Aグループ		/	河合 (佐藤)
15		小試験背中～足Bグループ		/	河合 (佐藤)
16		座学・復讐		/	佐藤
17		実習 Aグループ 腕		/	河合 (佐藤)
18		実習 Bグループ 腕		/	佐藤
19		実習 Aグループ デコルテ		/	河合 (佐藤)
20		実習 Bグループ デコルテ		/	河合 (佐藤)

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
21		実習 Aグループ 背中～デコルテ		/	河合 (佐藤)
22		実習 Bグループ 背中～デコルテ		/	佐藤
23		座学		/	佐藤
24		通しAグループ		/	佐藤
25		Aグループ小試験		/	河合 (佐藤)
26		通しBグループ		/	佐藤
27		Bグループ小試験		/	佐藤
28		通し		/	佐藤
29		資格試験		/	河合 (佐藤)
30		資格試験		/	河合 (佐藤)